

2007年12月4日

関係各位

東燃ゼネラル石油株式会社
代表取締役会長兼社長
ディー・ジー・ワスコム
お問合せ先：
エクソンモービル株式会社
広報渉外部
TEL: 03-6713-4400

東燃化学(株)とエクソンモービル・ケミカル

第23回国際電気自動車シンポジウムにてバッテリーセパレーターフィルムを発表
-次世代ハイブリッド自動車/電気自動車用リチウムイオン電池性能向上へ貢献-

当社の100%子会社である東燃化学株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 P. P. デューコム)のスペシャルティ事業に関連し、エクソンモービル ケミカル カンパニー(エクソン モービル コーポレーションの化学品部門)は、12月3日(米国時間)にニュースリリースを発表いたしました。これは、11月29日に発表した新バッテリーセパレーターフィルム技術(リリースタイトル:「エクソンモービル・ケミカルが新たなフィルム技術を開発(ハイブリッド自動車/電気自動車用バッテリーに貢献)」)を現在、米国カリフォルニア州アナハイムで開催中の第23回国際電気自動車シンポジウムにおいて発表したことをご紹介します。日本語抄訳を添付いたしますのでご参照下さい。

以上

添付: エクソンモービル ケミカル カンパニー プレスリリース

ニュースリリース(日本語抄訳)

エクソンモービル・ケミカルがバッテリーセパレーターフィルムを発表 -次世代ハイブリッド自動車／電気自動車用リチウムイオン電池性能向上へ貢献-

米国 ヒューストンー12月3日ーエクソンモービル ケミカルは、2007年12月2日～5日に米国カリフォルニア州アナハイムで開催中の第23回国際電気自動車シンポジウム(Electric Vehicle Symposium and Exhibition、以下「EVS-23」)において、ハイブリッド自動車／電気自動車のバッテリー用の新しいフィルム技術基盤を出展しています。

エクソンモービル ケミカルおよびエクソンモービルグループの一員である東燃ゼネラル石油株式会社の100%子会社の東燃化学株式会社は、新しいバッテリーセパレーターフィルムを開発しました。同フィルムは、ハイブリッド自動車／電気自動車用のリチウムイオン電池の出力、安全性および信頼性を画期的に向上させることが期待されており、結果として、次世代の低排出ガス車へのエネルギー効率ならびに費用効率の向上に貢献することも期待されています。新しい技術基盤を利用し、バッテリーメーカーや自動車メーカーの要望に応え、特注のフィルムグレードを提供することによって、エクソンモービル・ケミカルは、新興成長市場のニーズへ適応することが可能となります。

独自に開発した湿式、二軸延伸の工程により製造される新しいバッテリーセパレーターフィルムは、微細かつ均質性の高い微多孔膜を有し、高い耐熱性を持つ特殊に設計されたポリマーを用いた多層共押出フィルムです。ハイブリッド自動車／電気自動車の用途に特有な要求を満たすために、エクソンモービル・ケミカルは、技術とポリマーの専門力を活用することで、新バッテリーセパレーターフィルムは、従来の低温シャットダウン特性及び高い機械的強度を維持しつつ、高透過性、高温メルトダウン特性、溶融後の高い形状保持性を特性として合わせて持っています。特に、高メルトダウン温度の達成により、セパレーターの熱的信頼性を向上させました。

エクソンモービル ケミカル カンパニー上級副社長 ジム・ハリス(Jim Harris)は、「当社が持つ安全性を高めるソリューションは、バッテリーの重要な要素のひとつであるセパレーターを耐熱性の観点から改善させることができます。このフィルムは、基本的に極薄膜ながらも、それぞれ高機能を有する複数層で構成されているためバッテリーの安全性を高めることができ、次世代のハイブリッド／電気自動車の実現に貢献します」と述べています。

セパレーターフィルムは電池システムの設計と不可分で、全体の電池特性を大きく左右します。エクソンモービル・ケミカルの新技術基盤は、リチウムイオン電池のセパレーター分野における20

年にも及ぶ実績の上に築き上げられたものであり、バッテリーメーカーの要望に柔軟に対応すべく、先進的なポリマー技術ならびにプロセス技術が応用されています。

エクソンモービル ケミカルで実施した試験によってバッテリーメーカーや自動車メーカーから求められている安全性および出力特性の向上が実証されました。バッテリーメーカーや自動車メーカーとの協力により、商品化されるまでの開発時間を短縮することができると考えています。

「これらの技術は、エネルギー効率を高めるという長年にわたる当社の姿勢と軌を一にするものです。当社は、特殊なリチウムイオン バッテリー システムの要件を満すために、これら新しいセパレーター用フィルムに経営資源を投入しています。そして、引き続き、メーカーと協力しながら次世代自動車の進展に貢献していく所存です」と、同 ジム・ハリス (Jim Harris) は述べています。

以上

エクソンモービル・ケミカルについて

エクソンモービル・ケミカルグループ(www.exxonmobilchemical.com)は、技術、製品の品質、顧客サービスにおいて世界のリーダーとしての地位を築いており、石油化学製品の製造や販売を展開しています。

東燃化学 について

エクソンモービルグループの一員である東燃ゼネラル石油株式会社の 100%子会社の東燃化学は、リチウムイオン電池向けセパレーターフィルムにおいて世界第 2 位のメーカーです。詳しくは <http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/index.html> をご覧ください。

注記:

エクソンモービル ケミカル カンパニー、エクソンモービル・ケミカル及びエクソンモービル・ケミカルグループとは、世界各国で化学品の製造や販売業を行うエクソン モービル コーポレーションの事業部または関連会社の全て、もしくはその一部を総称しています。

東燃化学とは、日本において化学品の製造や販売業を行う東燃ゼネラル石油株式会社の子会社である東燃化学株式会社またはその関連会社の全てもしくはその一部を意味します。